



真空熱処理炉

CF/QFシリーズ



広範囲の用途に豊富な機種——。
各分野で生産性向上を実現する熱処理炉。

サーモテックで未来をひらく

 中外炉工業株式会社

特長

1. プログラムコントローラによる 全自動運転

操作は始動ボタンを押すだけです。温度・雰囲気・運転サイクルなどの、各種制御プログラムが組み込まれており、処理品の変更時にも、ワンタッチ操作で全自動運転が続けられます。

2. プレッシュャクエンチによる 熱処理範囲の拡大

冷却時のガスを加圧して焼入れるプレッシュャクエンチ方式は、冷却速度を飛躍的に高めました。これにより、ガス冷却の処理適用範囲を広げ、製品品質を大幅に向上させます。また、処理サイクルが短縮され、生産性も向上します。

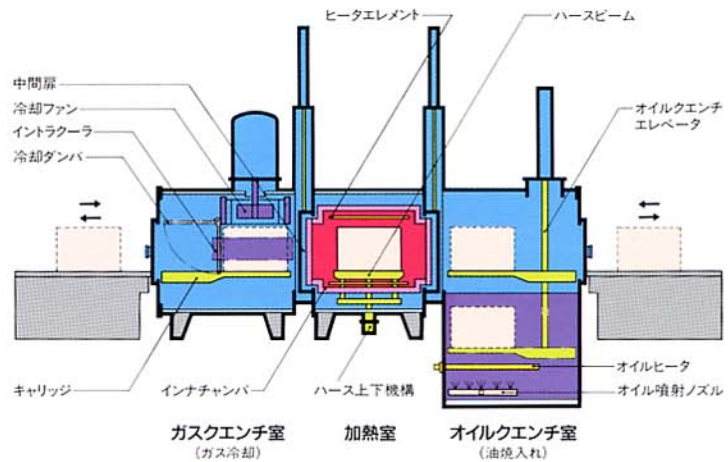
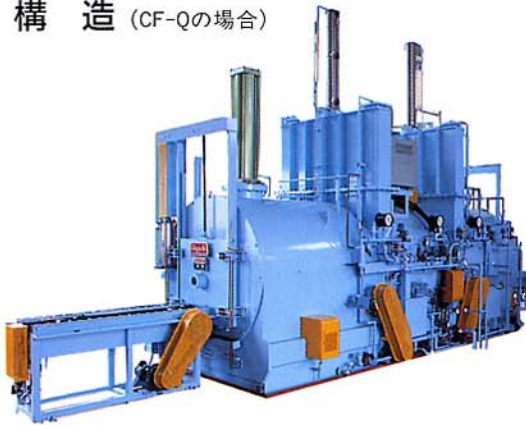
3. 徹底した省エネルギー設計

加熱室は、中間扉で完全に真空シールされるので、炉内を降温することなく、次のサイクルスタートができます。したがって熱損失を最小限に押さえることができます。

4. 独自のオイルクエンチによる 品質の向上

焼入槽には独特の攪拌機構を備え、歪の少ない処理ができます。さらに高精度を要求される場合は、焼入油を最高180℃まで加熱できるホットオイルクエンチ機構を装備することが可能です。

構造 (CF-Qの場合)



標準化したベストレブル(ガスクエンチ室)、加熱室、オイルクエンチ室を組み合わせ、処理材・処理目的に最適の炉構成を選んでいただけます。

機種

CF	QF	CF-Q	CF-C	QF-C
ガス冷却専用炉です。プレッシュャクエンチ室を別に設け、冷却時間の短縮と省エネルギーが図れます。	ガス冷却と油焼入れが一室でできる兼用炉です。二つの機能がコンパクトにまとめられ、小さいスペースで多品種を処理するのに適しています。	ガス冷却と油焼入れがそれぞれ別室で行えます。多品種処理に適し、ストレートスルー型として連続操作もできます。	ガス冷却専用のストレートスルー型で、連続処理に適しています。	ガス冷却・油焼入れ兼用のストレートスルー型で、多品種の連続処理に適しています。

標準仕様

サイズNo.	加熱室有効寸法 幅×奥行×高さmm	最大装入量 グロスkg	加熱電力 kW	最高炉温 ℃	到達真空度 Pa
10	300× 500×300	100	40	1350	1 (7.5×10 ⁻³ Torr)
20	460× 610×300	200	60		
30	610× 920×460	450	105		
40	610× 920×610	520	130		
50	760× 1220×610	650	210		

※特殊仕様の炉に関しましては、別途ご相談ください。

安全に関するご注意：ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

中外炉工業株式会社

CHUGAI RO CO., LTD.

URL <http://www.chugai.co.jp/>

堺事業所 〒592-8331 堺市西区築港新町2丁4番
熱処理事業部 TEL (072) 247-2206 (直通) FAX (072) 247-2290

東京支社 〒108-0075 東京都港区港南2丁目5番7号(港南ビル)
熱処理事業部 TEL (03) 5783-3375 (直通) FAX (03) 5783-3368

名古屋営業所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1丁目21番19号(Daiwa名駅ビル)
TEL (052) 561-3561 (代表) FAX (052) 561-3566

本社 〒541-0046 大阪市中央区平野町3丁目6番1号(あいひこせ(向和興保堂ビル))
TEL (06) 6221-1251 (代表) FAX (06) 6221-1411

堺センター 〒592-8332 堺市西区石津西町94番地7
TEL (072) 247-2237 (代表) FAX (072) 247-1363

燃焼研究所 〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000番地6
TEL (072) 977-8503 (代表) FAX (072) 978-6981

小倉工場 〒803-0802 北九州市小倉北区東港2丁目2番1号
TEL (093) 571-5788 (代表) FAX (093) 571-6268

●記載内容について、改良のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

CF-3037D, 70320(Si)